

# しあわせ

第 131 号

社会福祉法人  
棚倉町社会福祉協議会  
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1  
電話 (0247) 33-2623  
FAX (0247) 23-1525

## 道路環境美化のために！！

棚倉町赤十字奉仕団では、今年も8月の「道路を守る月間（道の日）」にちなみ、『クリーンアップ作戦』を実施しました。団員36名が早朝から各方面5班に分かれてスタート。ゴミ袋と火ばさみを手に主要町道及び生活道路のごみを拾いました。

参加された団員からは「例年に比べるとゴミの量が少なかった」「みんなが町をきれいにしようという意識が高まっているように感じた」と感想が聞かれました。

今後も町の環境美化に貢献してみんなで棚倉町をきれいにしていきたいと思います。



棚倉町赤十字奉仕団の皆さん  
お疲れさまでした！



社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの  
人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行って  
います。住み慣れた町（地域）で安心して、生活で  
きるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合  
い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

### 目次

・ご寄附紹介・あんしんサポート	2
・愛ちゃん希望くんだより・義援金募集	3
・しあわせ指定居宅介護支援事業所	4
・生活支援コーディネーターだより	5
・地域包括支援センター	6～7
・ボランティアセンター	8～9
・お知らせコーナー	10

ページ

# ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。深く感謝申し上げます。(令和5年6月15日～令和5年9月11日)

## 御遺志による寄附(順不同)

近藤 利實様	西中居	近藤 孝 様	水白田
岸波 昇 様	山 際	秋山 勝康様	強 梨
緑川 大樹様	下手沢	井上 重男様	町 裏
金澤 淳行様	八 槻	塩田 浩一様	清戸作
吉田 光司様	福 井	下重 勝美様	寺 山
藤田 昇 様	檜 木	生方 恒雄様	岡 田
菊地 カヨ様	八 槻	小山田昌浩様	堤
塩田 英司様	関 口	岸波敬四郎様	福 岡
大谷 正行様	新 町	松本 浩吉様	玉 野
金澤 一成様	寺 山	松本 敏夫様	古 町
緑川 啓市様	大 梅	小泉 鷹平様	関 口
生方 重憲様	岡 田	三宅 正昭様	城 跡
矢内 敏彦様	城 跡		

## その他の寄附

郡山ヤクルト販売(株) 様  
ヤクルトレディの売上の一部として



## あんしんサポート（日常生活自立支援事業）のご案内

### ■ あんしんサポートとは・・・

認知症高齢者・障がいのある方などを対象として、福祉サービスの利用や生活に必要なお金の出し入れ等を公的な制度でお手伝いする事業です。

#### 1、利用対象者

認知症高齢者、知的・精神障がい者など判断力が不十分な方  
 ※認知症の診断の有無、障がい者手帳の有無は問いません。  
 ※施設や病院に入所、入院している方でも利用できます。

#### 2、主なサービスの内容

- 福祉サービスの利用援助
- 日常的金銭管理サービス
- 書類等の預かりサービス



福祉サービスの利用に不安がある方へ福祉サービスなどの利用援助



金銭管理や支払い手続きの代行をします  
金銭管理サービス



通帳・証書類の紛失や盗難を防止します  
預かりサービス

#### 3、利用料

- ・相談から契約までは無料です。
- ・契約後、サービスが開始してからは1回1時間あたり1,200円の利用料がかかります。(1時間を超えると30分ごとに400円が加算されます。)
- ※その他、生活支援員の交通費がかかります。
- ※生活保護を受けている方は無料です。

### ■ 利用手続き

社会福祉協議会にご連絡ください。(TEL 33-2623)  
 ご本人以外、ご家族など身近な方、行政の窓口、民生委員などを通じてのお問合せにも対応します。







# 愛ちゃん希望くんだよ



## 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動が始まりました

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。  
今年もみなさまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 令和5年度の目標

赤い羽根共同募金 1,949,000円  
歳末たすけあい募金 2,086,000円

- 社会など法人の寄附金は、全額損金算入できます。
- 個人の寄附金は、所得税及び住民税にかかる税上の優遇措置があります。

みなさまから寄せられた募金は、私たちのまちの幸せのためにさまざまな活動や支援のために役立たせていただいています。



### バザー品を募集しています

みなさまのご協力をお願いいたします

受付場所 棚倉社会福祉協議会  
(保健福祉センター内)

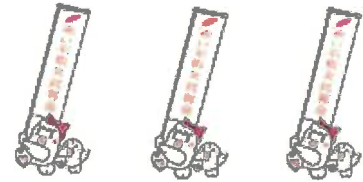


受付期限 **10月23日(月)まで**

- ※ 受付物は、新品(未使用品)のものに限らせていただきます。
- ※ 食品等については、お預りできませんのでご了承ください。
- ※ 持参することができない場合、連絡頂ければ取りに伺います。

### 赤い羽根共同募金運動 チャリティーバザー開催

日時 10月29日(日)  
場所 城跡多目的広場



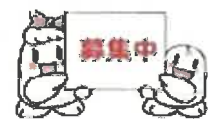
### 令和5年福島県台風第13号災害義援金募集について

令和5年9月に発生した台風第13号により、福島県内では多数の住家被害が発生し、県内2市(いわき市及び南相馬市)に災害救助法が適用されました。

日本赤十字社福島県支部、福島県共同募金会では、この災害により被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を行います。

◎受付期間 令和5年9月15日(金)～令和5年12月31日(日)まで

◎受入れについて 日赤棚倉町分区・棚倉町共同募金委員会  
(棚倉町社協内) ☎33-2623にお問合せ下さい。



◎義援金配分

福島県、日本赤十字社福島県支部、福島県共同募金会等で構成される義援金配分委員会において取りまとめを行い、義援金配分委員会で決定された配分基準に基づき、被災地の市町村を通じて対象者に配分されます。



# しあわせ指定居宅介護支援事業所

## ～介護（介護予防）サービス計画書の作成について～



介護（介護予防）サービス計画書（以下、計画書）とは、ケアプランとも呼ばれ、利用者が抱えている課題や支援方法、介護保険サービス等の内容をまとめたものです。計画書（1）には、利用者及び家族の意向の記載があり、利用者や家族がどのような生活を送りたいかを伺い、その意向に添うケアプランを作成します。計画書（2）には、ヘルパーやデイサービスをどこの事業所にお願ひするか、週何回利用するか、利用は何時から何時までかなどが具体的に記載されます。介護保険サービスの他にも本人の日課や家族の役割、ご近所さんや民生委員さんの見守りなどが記載されることもあります。

第1書		居宅サービス計画書(1)		作成年月日 年 月 日			
		利用形態		<input type="checkbox"/> 訪問・紹介・療養 <input type="checkbox"/> 既住法・申請中			
利用者名 姓 生年月日 年 月 日 住所							
居宅サービス計画作成者氏名							
居宅介護支援事業所・事業所名及び所在地							
居宅サービス計画作成(発定)日 年 月 日		次回居宅サービス計画作成日 年 月 日					
採定日 年 月 日		採定の有効期間 年 月 日～年 月 日					
要介護状態区分		要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5					
利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた詳細分析の結果	居宅サービス計画書(2) 作成年月日 年 月 日						
介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定	生活全般の解決すべき課題(ニーズ)	目標		援助内容			
断定的な援助の方針		長期目標 (期間)	短期目標 (期間)	サービス内容	※1 サービス種別	※2 頻度	期間
生活圏を中心とした課題理由	1.一人暮らし 2.家族等が障害、高齢等 3.その他						

※1「介護給付の対象となるかどうかの区分」について、介護給付対象内サービスについては○印を押し  
 ※2「当該サービス提供を行う事業所」について記入する。

この計画書を作成するのが、私たち介護支援専門員（ケアマネジャー）の役割です。他にもサービス事業者や関係機関への連絡など調整役も担っており、利用者と介護サービス等を繋ぐ役目があります。なお、計画書の作成料金は介護保険から全額支給されるため自己負担は無料です。棚倉町では、要介護認定結果が出た際に介護支援専門員の事業所について紹介があり、希望する事業所を選択することができる仕組みになっています。要支援認定の場合は、地域包括支援センターが担当します。

※介護支援専門員が住み慣れたご自宅での介護保険サービス等利用のお手伝いをします。  
 お気軽にご相談ください。

☎33-2623（担当：江戸・安久津・西牧・土屋）



# 生活支援コーディネーターだより



## 🍎 🥕 🍌 🍅 🍆 🥒 高齢者の買い物支援ツアー 🍌 🍅 🥕

高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域づくりに向けた活動のひとつとして、ひなたぼっこ（棚倉町協議体）では『買い物支援ツアー』を実施しています。ご自宅から店舗までの送迎と、購入した荷物の運搬をお手伝いいたします。

今年度も年間8回計画しており、前期は6月・8月に2地区毎に開催され、合計22名の方にご参加いただきました。

## 買い物に出かけて介護予防しましょう！

買い物をするのに困難な状況にある高齢者の支援も目的の一つにあります。買い物を通じて高齢者の介護予防を目指しています。買い物は商品を選ぶために店内を歩き回るので適度な運動になります。自分で商品を選び、代金を計算して払ったりすることも認知症予防への効果が期待できます。

普段は家族に頼んでしまう人も、気分転換に出かけてみませんか？参加者同士の交流もあり、楽しい時間を過ごせますよ！

6月23日 ★棚倉地区★



8月25日 ★高野地区★

8月25日 ★高野地区★



8月28日 ★近津・山岡地区★

## 高齢者サロンははじめませんか？

棚倉町では高齢者の社会参加推進のため、高齢者のサロン活動を応援しています。高齢者サロンとは、介護予防や生きがいづくりを目的に、高齢者であればどなたでも気軽に参加できる通いの場です。

地域住民が歩いて行ける集会所等でおおむね月1回程度集まり、軽い体操や物作り、栄養や歯科に関する講話、保健師による血圧測定や健康チェック、茶話会等を行います。

「サロンに行ってみたいけど、自分たちの住む地域にはサロンがない…」  
それなら自分たちで立ち上げてみませんか？

立ち上げからお手伝いします！まずは気軽にご相談ください♪



☆たなちゃん体操サロン☆  
場所：棚倉町立図書館  
日時：毎月第2第4火曜日  
午後1時30分～3時  
※行政区関係なく、どなたでも参加できます。

【お問い合わせ】 TEL 33-7811 生活支援コーディネーター（担当：小林）

# こんにちは！

## 地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎33-7811 ※休日や夜間も電話転送により対応しています。



### 研修「精神障がい者との関わり～セルフケア理論を通して～」



7月19日、兼田彰央氏（埴厚生病院 認定看護師）を講師に招き、精神疾患やメンタルヘルスケアに関する研修会を行い、町内のケアマネジャーなど14名が参加しました。

前半は、精神疾患のある方の行動特性について理解を深め接し方や支援のポイントについて学びました。後半では支援者自身のこころのセルフケアについてお話しいただき、「適度に身体を動かす」「気持ちを自由に書き出してみる」「小さなご褒美タイムを作る」など、日頃の生活で早速取り組めるセルフケアについてご紹介いただきました。

### 企業向け認知症サポーター養成講座を開催しました！

7月14日、棚倉郵便局にて郵便局職員とJA東西しらかわにて訪問介護支援事業所のヘルパー向けに認知症サポーター養成講座を実施しました。

包括職員が講師となり、認知症の病気や各事業所でよくあるような事例をもとに対応方法について理解を深めました。参加された方からは「認知症の方と普段接していて理解しているところもありましたがまだまだ分からないことも多く、今後の支援につなげていきたい」「今回の講習会で再度認識が出来た」等の感想をいただきました。

今後も地域の企業とも連携をとりながら住みやすい町となるように、認知症サポーター養成講座も随時開催いたします。



### 家族介護教室の開催のご案内

介護についての知識や基本を学ぶ講座です。現在、ご家族の介護をされている方、これからのために介護を学びたい方などお気軽にご参加ください。

【場所】 保健福祉センター 検診室または研修室

【時間】 午後1時30分～午後3時

- 【日程】
- ①10月 5日（木）介護保険制度ってなあに？～高齢者施設を知ろう～
  - ②10月12日（木）知って楽ちん！介護のコツ～福祉用具に触れてみよう～
  - ③11月 2日（木）楽しい食事は長寿の秘訣！～認知症を防ぐために～
  - ④11月16日（木）心のケアと緩和ケア～その人らしい旅立ちを支えるために～



【問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧(和)、円谷、川崎）



## 令和5年度 在宅医療・介護連携推進事業

### 映画『ピア～まちをつなぐもの～』上映会開催

8月10日（木）、棚倉町保健福祉センター研修室を会場に、在宅医療介護連携推進事業として映画『ピア～まちをつなぐもの～』の上映会を開催し、町内外から関係機関・一般の方、約80名が参加されました。ご自身の介護経験や仕事と重ねられた方も多く「もっと多くの人に見てもらいたい」「感動しました」などの感想が寄せられました。

住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい暮らしを続けたい…そのためには医療と介護の連携が重要です。在宅医療や介護サービスの充実などの課題もありますが、映画を通して在宅医療や介護について理解を深めていただける機会となりました。



迫真の演技に引き込まれ、多くの方が涙を流されていました。



#### 【ストーリー】

在宅医療に懸命に取り組む若き医師が地域で介護に携わる多職種の仲間たちや患者家族との出会いによって成長していく感動の物語。

#### ～上映後の感想より～

- ・映画のように多職種が連携し人を支えていける町になればとても素敵なことだと思う。自分も誰かを支える一員になれるように頑張りたい。（施設・介護関係）
- ・各専門職等それぞれの思い、考えについて勉強になりました。（ケアマネジャー）
- ・ひとりの医師の成長を通じて在宅医療介護連携について学ぶことができました。こんな医師やケアマネのお世話になりたいです。（70代、女性）
- ・終末期に人間としてどう幸福感を持って人生を全うするか。多職種連携の大切さを知りました。この時代この地域に必要。（70代、男性）
- ・本人の気持ちを第一に考えて、悔いの残らない生き方を考えることの大切さを気づかせていただきました。（60代、男性）
- ・身にしみました。母親のことを思い出しました。（70代、女性）



# ボランティアセンター

～ボランティアでつながる地域づくり～



## 2023年夏☆サマーショートボランティアスクール

郡内及び近隣の高校生を対象とし、夏休みの一定期間、ボランティア活動を体験する場を提供することにより、自分たちが住む地域福祉の現状を理解し、ボランティア活動への積極的な参加促進を図ることを目的として実施しています。近年、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になっていましたが、今年は4年ぶりに開催することができました。棚倉町内の活動生徒は6名で全員が「棚倉幼稚園」でお世話になりました。実際に園児と関わることで、やりがいを感じる場面や対応が難しく感じる場面などを経験し、2日間で得られたものは多くあったと思います。保育士を目指している生徒もあり、将来に向けて貴重な体験になったようです。

久しぶりの開催ということで、このボランティア活動を知らない生徒も多く、少ない参加人数でしたが、来年はさらに多くの生徒が福祉や地域に興味を持って参加されることを期待します。



### 生徒からの感想

- ・ボランティアでいろんな職業を体験することで将来の選択肢も広がると思いました。
- ・最初は不安もあったが、2日間では足りないと感じるほど、充実した2日間だった。
- ・学校の授業や普段の生活では、見られない・学べない看護や介護のことが体験できて勉強になった。

### 施設からの感想

- ・園児の気持ちを考えながら優しくかかわる姿があり、園児にとっても心地よい楽しい時間となりました。
- ・緊張する様子もあったが、保育士に指示を受けたり、進んで確認するなど一生懸命取り組んでいました。
- ・ボランティア活動を通して地域社会に貢献したいと考える若者を増やすことができれば良いと考えます。

～来年もみなさんの参加をお待ちしております。猛暑の中お疲れさまでした。～



## 棚倉町赤十字奉仕団

### ～ほたるの里奉仕作業・暑中見舞いのハガキを送る活動～

今年度は、ほたるの里奉仕作業と暑中見舞いを送る活動に分かれて活動しました。

ほたるの里奉仕作業では、車椅子の清掃と雑巾を縫いました。

保健福祉センターで行われた暑中見舞いを送る活動では棚倉町在住75歳以上の一人暮らし339名の方へ心を込めて一字一字丁寧に書いていました。



### ～傾聴ボランティア養成講座開催のご案内～

「傾聴」とはなにか、相手の話を上手に聞くコツなど、基本的なことを学ぶ講座です。講座と実習の全3日間に参加できる方が対象になります。

日常生活やボランティア活動に役立つ講座となっていますので、お気軽にご参加ください。

★お申込み先 ボランティアセンター

☎33-2623



【場所】棚倉町立図書館 ホール1・2

【時間】午後1時30分～3時30分

【日程】①令和5年11月13日(月) 講座

②令和5年11月20日(月) 講座

③令和5年12月中～実習(時間未定)

※講師に今泉理絵氏(桜の聖母短期大学)をお招きします。

### 7月から9月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

☆いきいきくらぶ：食生活改善サポーターパブリカ、傾聴ボランティアほほえみ会  
リリアフラスクール

☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

☆音声コードの会・たなぐら

☆傾聴ボランティアほほえみ会

☆買い物支援ツアー：ひなたぼっこ(棚倉町協議体)



ご協力ありがとうございました。

ボランティアをやってみたい、ボランティアに関心がある方はお問い合わせ下さい。

お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会 ボランティアセンター

0247-33-2623 担当：小林

# お知らせコーナー

## 《 心配ごと相談 》

【民生委員による相談】 日時 毎月第2月曜日午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）

10月10日 11月13日 12月11日 1月9日 2月13日 3月11日

【弁護士による相談】 日時 毎月第3木曜日 午前10時30分～午後3時（相談時間30分程度）

10月19日 11月16日 12月21日 1月18日 2月15日 3月21日

※あらかじめ電話 **【33-2623】** で予約をしてお越しください。

※電話による受付予約は、前日 9時 ～ 17時まで  
当日 9時 ～ 12時まで とします。

※来所による受付は、当日午前9時～午後3時までとします。

※相談については秘密を守ります。 ※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

## いきいきくらぶに参加してみませんか？

棚倉町からの委託を受け、高齢者の皆さんの健康と生きがいづくりを目的に『いきいきくらぶ（デイサービス）』を実施しています。

開催日：週1回（毎週火曜日、水曜日、木曜日のいずれか）送迎付き

対象者：高齢者の1人暮らし等で閉じこもりがちの方など。

利用負担金：1回あたり700円

負担金内容：昼食代及び菓子代として1回あたり500円・・・当日持参

利用料として町へ1回あたり200円・・・翌月支払い

【お問い合わせ：棚倉町社会福祉協議会地域包括支援センター ☎33-7811】



## 福祉教育向上に役立てて！



### 社会福祉法人福島更生義肢製作所 様より

棚倉町内の小学校4校と中学校1校へ車椅子5台が寄贈されました。大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。

## 車椅子を貸し出します

身体に障がいがあり、歩行困難な方のために車椅子をお貸しします。

車椅子の疑似体験（講習会等）に利用したい方にもお貸しいたします。



その他、ワンタッチテント（5張）、日赤大鍋（3セット）の貸出しも行ってまいります。詳しくはお問い合わせください。